



食品ロス削減キャラクター
「ゴミヘルズ」



やってみよう、 てまえどり!



すぐに食べるなら

ためらうことなく

スウーっと手前のモノを選ぶ

『てまえどり』。

それは小さいようで、大きな選択。

食品ロスをグッと減らして

未来をGOODにしてくれます。

期限切れで処分されてしまう「食品ロス」を減らすために。

ああ、もったいない。
食品ロスを減らしたい。

まだ食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」。その現状はひとり1日当たり、ご飯茶碗1杯分、年間だと約41kgといわれています。もったいないですよ！その発生要因をみると、食品小売店の場合、約95%が「期限切れ」。つまり、買い方の工夫で改善できる可能性があるのです。

消費期限と賞味期限の
違いって？

消費期限は安全に食べられる期間の目安。賞味期限はおいしく食べられる期間の目安。期限が過ぎると小売店は商品を処分することになるので、食べるタイミングを考えて、できるときは順番に購入したいものですね。

簡単エコ作法、
てまえどりをしよう!

実は小売店では多くの場合、期限が近い商品が棚の一番手前に並んでいます。だからそのまま手前のものを買うことが食品ロス削減には理想的で、その行動こそが「てまえどり」なのです。買ってからすぐに食べるものなら、期限を気にする必要はありませんよね。ぜひ、てまえどりを!

